



きらめき*ほっと*通信

平成30年6月発行 創刊号 発行責任者：所長 中村 洋

当センターは、湯田温泉の独自の泉源を利用し、温泉プール等での療養を行っています。
本紙は、熱意を持ったきらめくスタッフが、温泉のように“ほと”する和やかな話題をお届けします。



みなさん、初めまして。新しく湯田温泉病院院長、山口地域ケアセンター所長となりました、中村 洋(なかむら ひろし)です。こちらに参ります前は済生会山口総合病院で副院長兼放射線科部長をしておりました。

私は昭和29年生まれの山口市の出身で、山口大学附属小学校、中学校、山口高校を卒業し、山口大学医学部に入学しました。卒業後は放射線医学教室に入局し、当時教授だった中西 敬先生のもとで主に呼吸器系の画像診断に携わっていました。当院の東先生も山口大学の放射線医学教室の出身で、一緒に気管支鏡を用いてウサギの気管にガンを作る実験をしていたのが懐かしく思い出されます。

それ以外に肺がんの検診業務に30年以上関わって来ており、10年前より山口県の生活習慣病検診等管理指導協議会「肺がん部会」の委員をしております。当院にも昨年暮れから最新型のX線CT撮影装置が導入され、肺がん検診で要精密となられた方の詳しい検査が出来るようになりました。ご希望があれば対応できますのでご連絡いただければ幸いです。

当院は平成28年6月に新築建替工事が完了しました。同じ建物内に特別養護老人ホームおとどいの里を併設しており、敷地内にある在宅サービス施設、高齢者入所施設、障害者支援施設、また少し離れた仁保地域にある在宅サービス施設等と連携し、保健・医療・福祉の総合的な拠点として慢性期の医療を中心に診療しています。また温泉を利用した社会復帰に必要な機能訓練を行う総合リハビリテーション医療も実施しています。急性期治療を担う済生会山口総合病院や地域、また行政、大学との連携を深めるとともに、時代の変化にも対応できる組織作りをしていきたいと思います。

今月、この「きらめき・ほと通信」を創刊しました。「きらめき・ほと通信」が外部への情報発信に、そして関連医療・介護・福祉施設等との連携強化に役立てば幸いです。

所長 中村 洋

済生会山口地域ケアセンター 理念

- 一、済生会精神を守ります
- 二、地域に根ざした保健・医療・福祉に取り組みます
- 三、思いやりを持って患者さん、利用者さんに接します

済生会山口地域ケアセンターは、

医療を有する日本最大の社会福祉法人「済生会」の1施設として、地域の保健・医療・福祉・介護の包括的なサービスを提供しています。

済生会精神のもと、高齢者や障害者、ホームレスや刑務所出所者等の生活困窮者への支援を充実させるため、地域との連携をつねに心がけ、地域のニーズに応える活動をしていきます。





施設の取り組み紹介

① 湯田温泉病院リハビリテーション科

入院・外来患者さんに対して理学療法士・作業療法士・言語聴覚士などの専門スタッフによるチームサポートを個別に行い、生活機能の再構築をテーマにきめ細かく支援を行っています。また、外来患者さんには温泉を活用した温泉プールでの水中運動療法も合わせて実施しています。

介護保険による病院デイケアも併設し、リハビリ専門職が健康寿命の拡大や生活範囲や行動を活性化させるプログラムを提供し、在宅生活の支援を行っています。

(リハビリテーション科 科長 濱元 靖一郎)



リハビリ室の様子



温泉プールでの水中運動療法

ご利用者さん、患者さんの声

自分の健康の為に通っています。スタッフは丁寧な対応をしてくれます。温泉プールは、体が軽くなり、膝の悪い私にはよい運動になります。日々充実した生活を楽しむため、仲間と一緒に頑張っていきたいと思います。

② やすらぎ訪問看護ステーション

看護師7名、理学療法士1名、作業療法士2名、言語聴覚士1名からなる、やすらぎ訪問看護ステーションは、4月で開設26年目を迎えました。

利用者さんとご家族が選択される生き方、生活に寄り添い、その思いを実現できるよう日々訪問しております。そして、気軽に立ち寄ることができ、皆様と医療・介護をつなぐ「かかりつけ訪問看護ステーション」として地域の方々に親しまれるステーションでありたいと願っています。支える私達もいつも笑顔でいられるよう、ワークライフバランスの実現に向けた取り組みも行っています!

(主任看護師 坂本 陽子)



訪問看護スタッフ



理学療法士による
ボールを使った
バランス練習をしています

ご利用者さん、患者さんの声

- 気になる事や何かあれば相談できると、本人も介護者も安心しています。
- マッサージを受けたり、体操、楽しいおしゃべりで、母は見違えるほど生き生きしています。すごいパワー頂いてます。



利用者さんご自宅で看護師が
一緒に飲み薬の確認をしています



認知症ケアチームの活動紹介 ～確かな知識と技術でサービスを提供するために～

当センターには、「キャリアアップ」という中堅職員を対象とした研修プログラムがあります。

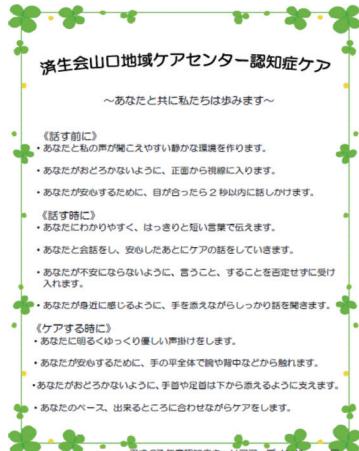
私達は、平成27年4月からの3年間、「認知症ケア」をテーマにグループ学習してきました。

最初に、認知症の基本的なかかわり方について学習し、ポスター「済生会山口地域ケアセンター認知症ケア～あなたと共に私たちは歩みます～」を作成しました。これは、センター内の各部署へ掲示しています。2年目はメンバー全員で研修への参加をし、3年目は1、2年

目の経験、学習を活かして「認知症対応マニュアル」の作成に取り組みました。当マニュアルは、認知症の基本、ケアの実践、家族への支援、事例対応の4つの内容に構成されています。ご家族や地域の皆様にも見て頂けたらと、湯田温泉病院の外来受付の待合室にも置いています。

今後も、この3年間で積み重ねた知識、技術を活かして、現場や地域へ貢献していきます。

(湯田温泉病院デイケアセンター
介護士 山本 瞳)



メンバーが作成したポスター

7月～8月の行事予定

① 7月24日(火)

「山口祇園祭 市民総おどり」に参加!

今年も元気に大内のお殿様を踊ります。ご声援をお願いします。

② 8月18日(土)
18:00～
(病院北側駐車場)

「センター夏祭り」を開催します!

東朝倉町内会との共催で毎年
開催しています。

※詳細は、ホームページや院内ポスターでお知らせします。



昨年の夏祭りの様子

健康教室のご案内

第1回 7月「食中毒予防について」

第2回 9月「介護保険制度について」

第3回 11月「家の中でできる体力づくり」



場所

病院外来ホール

時間

10:00～(予定)

どなたでも参加できます
ので、お気軽にご参加
ください。(申込不要)

※詳細は、ホームページや院内
ポスターでお知らせします。

編集後記

この度、念願の広報紙を日頃お世話になっている地域の皆様・関係機関の皆様にお届けすることができるようになりました。当センターの活動や今後の取組予定等をご紹介して参ります。少しでも身近に感じ、またご利用の参考にしていただければ幸いです。次回は9月発行予定です。お問合せは、近くの職員までお尋ねください。

(広報委員会 委員長 赤川ひろ美)

※本紙の写真は、掲載の許可を得ています。



済生会山口地域ケアセンター サービスのご案内

地域の医療・介護・福祉のトータルケアを提供します



交通のご案内

車でお越しの方

- 国道 9 号線神田町交差点
(印はニトリさん)を北へ約750m

公共交通機関をご利用の方

- JR山口線／
湯田温泉駅よりタクシーで5分
- 防長バス／
総合庁舎前バス停下車徒歩5分
- 山口市コミュニティバス／
吉敷・湯田ルート
「東山通り・大橋まわり/旧道・朝倉まわり」
21番：済生会湯田温泉病院

湯田温泉病院

TEL 083-932-3311

特別養護老人ホームおとどいの里

TEL 083-922-0707

在宅複合型施設やすらぎ

TEL 083-924-6614

グループホームあさくら

TEL 083-933-0030

あさくらデイサービスセンター

TEL 083-924-6945

養護老人ホーム福寿園

TEL 083-922-2184

特別養護老人ホーム福寿園

TEL 083-934-6301

障害者支援施設なでしこ園

TEL 083-934-5200

山口市中央地域包括支援センター

TEL 083-934-3338

やまぐち障害者生活支援センター

TEL 083-924-7035

小規模多機能型居宅介護施設にほ苑

TEL 083-929-5084

特別養護老人ホームにほ苑

TEL 083-929-5110

居宅介護サービス複合施設にほ苑

TEL 083-929-5080

済生会湯田温泉病院 外来医師担当表

	内科		外科	整形外科
月	都野 公一	東 祐一郎		安武 俊輔
火	三木 秀生	中村 洋	安武 俊輔	
水	都野 公一	東 祐一郎		安武 俊輔
木	東 祐一郎		安武 俊輔	
金	三木 秀生	都野 公一		谷川 泰彦



受付時間

8:30～12:00

休診日

土日、祝日、創立記念日(10月1日)

※ただし、急患の場合はこの限りではありません。